

令和5年9月6日

海事局船舶産業課

造船業のDXに繋がる技術開発・実証事業1件への支援を決定しました ～抜本的な生産性向上やビジネスモデルの変革に取り組む事業を支援～

国土交通省は、造船業におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）を促進するため、その実現に向け、令和5年度に取り組む技術開発・実証事業を1件採択しました。

我が国の造船業は、高性能・高品質な船舶の供給を通して、我が国における安定的な海上輸送や安全保障の確保に貢献しています。一方で、国際造船市場において日本・中国・韓国による熾烈な競争が行われると同時に環境負荷低減や安全性向上への社会的要請が一層高まっています。このような中、我が国造船業が引き続き海運業からの多様なニーズに応えていくためには、DXによる抜本的な生産性の向上やビジネスモデルの変革が必要です。

こうした背景を踏まえ、国土交通省は令和4年度から、造船所におけるDXの実現に向けた技術開発・実証事業に対する支援事業（補助率1/2以内）を開始し、令和5年度には4件の事業を採択しました。

今般、令和5年度補助対象事業について令和5年6月26日から7月31日まで二次募集を行い、外部有識者による事業評価を経て、1件の事業を採択することを決定したのでお知らせします。

令和5年度革新的造船工程高度化補助事業 採択事業（二次募集）

事業者名	事業の内容
今治造船(株)	造船所における現場作業の軽減を図るため、工場内の物流をデジタル化・見える化するシステム、物流計画を半自動で作成する機能等を開発

<添付資料>

別添1：革新的造船工程高度化補助事業の概要

別添2：採択事業の概要



<お問合せ先>

国土交通省 海事局 船舶産業課 高木・鍵山

（代表）03-5253-8111（内線）43-644、43-623

（直通）03-5253-8634（メール）hqt-mb-ssmd-dxt@gxb.mlit.go.jp